

## ソロモンの神殿 (Solomon's Temple)

紀元前 10 世紀にソロモン王が建設した神殿。

「列王記上」によればソロモン王が建設に着手したのは、イスラエル人がエジプトの地を出てから 480 年目、ソロモンがイスラエルの王になってから 4 年目のジウの月、すなわち第 2 の月で、7 年半をかけて建設されました。基礎部分は奥行き 27 メートル、間口 9 メートル、高さが 13.5 メートルあり、詳細は同 6 章以下に詳細な記述がありますが、良質の石とレバノン杉や金銀を用いた壮麗なものでした。しかし、紀元前 586 年、新バビロニア帝国によって破壊されてしまいました。

その後紀元前 515 年にバビロン捕囚から帰還したユダヤ人たちが、さまざまな妨害に逢いながらもゼルバベルの指揮の下で完成させたのが第二神殿。ヘロデ王が紀元前 20 年追加増築した神殿がヘロデの神殿と称され、これもユダヤ戦争により、紀元 70 年、エルサレムの陥落に伴い破壊されてしまいました。現在は外周、南東隅および西側の壁(なげきの壁)が残されたままになっています。